No. 04 粟崎未来共創通信

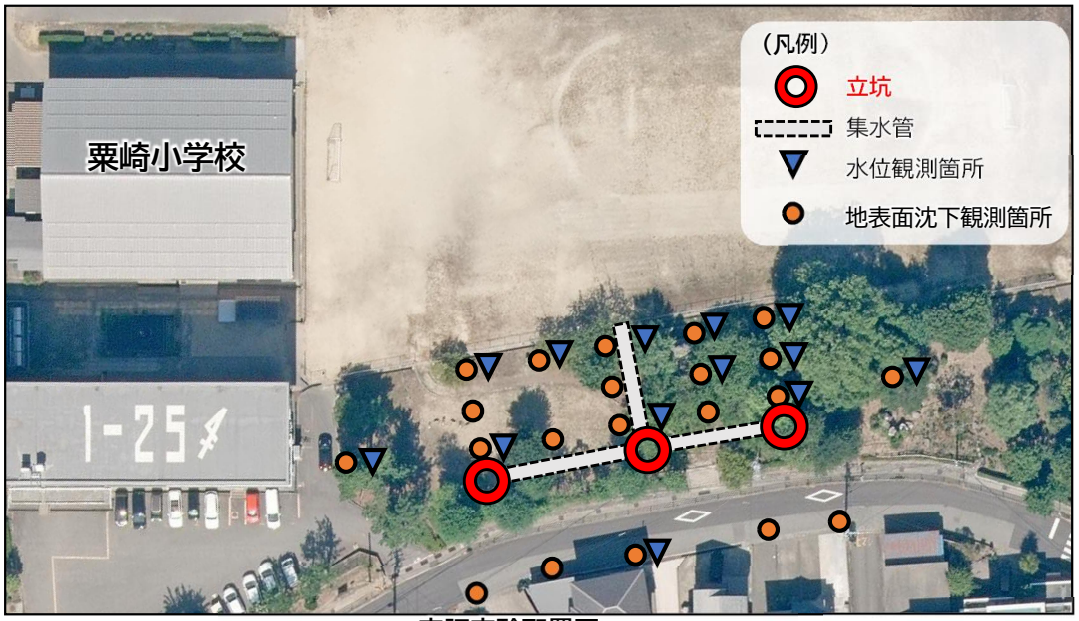
令和7年 2月17日

【発行元】金沢市危機管理課被災地区復旧推進室
〒920-8577　TEL 076-220-2362
金沢市柿木畠1番1号

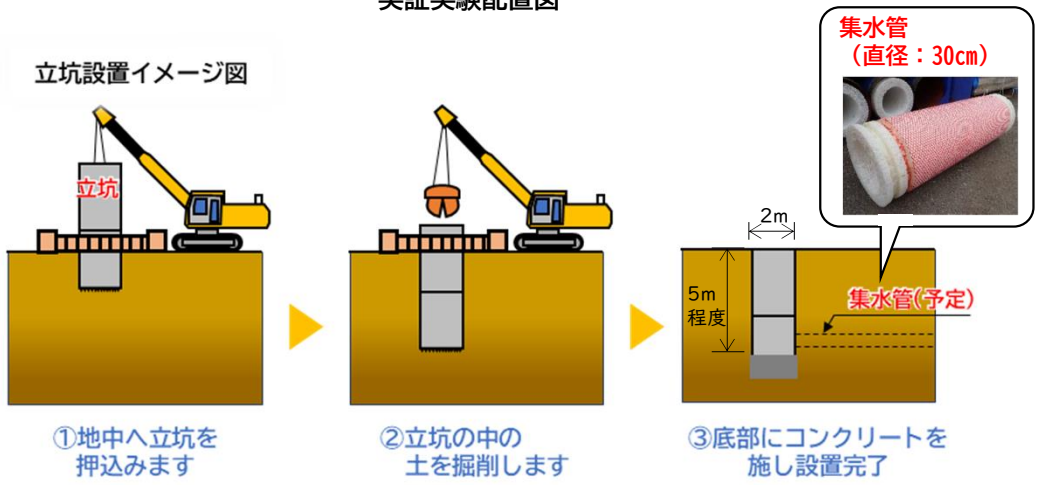
『液状化対策実証実験を進めています』

地下水位低下工法による液状化対策の効果や周辺への影響を確認するために、粟崎小学校の敷地内で実証実験を行っています。

現在、3箇所の立坑の設置が完了しました。今後、地下水位を下げるための集水管を設置していきます。

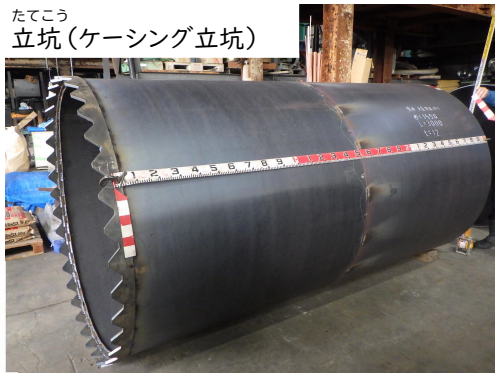


実証実験配置図



集水管を施工するために鋼製の円筒の立坑（直径：2m）を地面に対し垂直にセットし、内側を重機で掘削しながら地中に押し込みます。
立坑の設置完了後、内側に推進機をセットし、集水管（直径：30cm）を設置していきます。

立坑（たてこう）（ケーシング立坑）



直径：2m



①立坑設置状況



②立坑内掘削状況



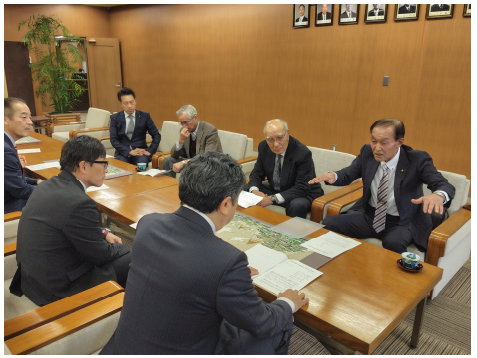
〈 粟崎地区町会連合会から市長への要望 〉

・地下水位低下工法による工事に同意しますので、道路やライフラインの復旧も含め早急に実施していただきたい

・市で地籍調査等を実施し、土地境界に関する課題解決に向けて取組を進めていただきたい

・粟崎小学校前の通学路の安全性を高めるために歩道の拡幅をお願いしたい
（なお、工事に伴う桜などの樹木伐採に同意する）

これを受け、市としては、
粟崎地区の早期復旧に向け、取り組んでまいります。



令和７年１月２８日来庁